



滝野東小学校だより

令和4年1月28日 長谷川 貴典

兵庫県の新型コロナウイルスの新規感染者数は、毎日のように過去最多を更新しています。これを受けて、兵庫県でも、1月27日（木）から2月20日（日）までの期間、まん延防止等重点措置の適用が正式決定されました。本校においても、学校関係者やその周辺で、陽性者や濃厚接触者が増えてきている状況です。今後も、感染拡大防止対策を徹底しながら、教育活動を行っていきたいと思っています。

学級・学年閉鎖、臨時休校の有無にかかわらず、タブレットを活用した学習等、学校と家庭との連携についても、学年に応じた方法を検討しています。また、本日1月28日（金）から、欠席や臨時休校等で登校できない場合の児童やご家族の健康状態の把握については、「健康観察フォーム」を使い、各ご家庭からタブレット等で入力・送信していただくシステムを行っています。お手数をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ふゆきた

冬来りなば

はるとお

春遠からじ

寒く厳しい冬が来たということは、暖かい春が目の前まで来ているということから、今は不幸な状況であっても、じっと耐え忍んでいれば、いずれ幸せが巡ってくるというたとえによく使われる言葉です。もともとは、イギリスの詩人シェリーが作中に用いた言葉ですが、四季がはっきりしている日本において、この言葉の意味は安易に理解できます。

季節においても、今は1年で最も寒い時期です。しかし、2月4日の立春から、徐々に春の季節を感じさせてくれるようになります。三寒四温を繰り返しながら、確実に暖かい春が訪れます。

今、コロナ禍でつらい時期ではありますが、新型コロナの終息は必ずやって来るとしています。三寒四温のように、波は繰り返すかもしれませんが、新型コロナウイルスを恐れる必要がなくなるときが、必ず来ると信じています。

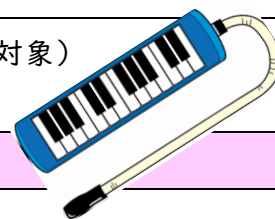
ただ、寒さを憂い、暖かい春の到来をじっと待っているわけにはいきません。寒い冬でもできること、寒い冬だからこそできることはたくさんあります。同様に、コロナ禍でもできること、コロナ禍だからこそ学べること（これまで当たり前だと思っていたことの貴重さ等）をできるだけ多く教育活動に取り込んでいきたいと思っています。





の行事予定

日(曜日)	内 容
1 日(火)	リモート朝会 下校指導
2 日(水)	一斉下校
3 日(木)	委員会活動
6 日(日)	PTCA活動実践発表会 ⇨ 【中止】
7 日(月)	4年生お琴鑑賞会（さざなみ会） ⇨ 【3月に延期】
8 日(火)	リモート朝会
9 日(水)	読み聞かせ（1・2・3年 リモートで実施） 一斉下校 職員会議
10 日(木)	新1年生物品販売（令和4年度本校入学児童の保護者対象） 1年生 13:00 下校 下校指導
11 日(金)	建国記念の日
15 日(火)	リモート朝会 校内安全点検
16 日(水)	ふれあい班活動 一斉下校
21 日(月)	下校指導
22 日(火)	リモート朝会
23 日(水)	天皇誕生日
24 日(木)	地区児童会 代表委員会
25 日(金)	PTA役員会



※新型コロナウイルス感染症拡大によって学校行事が変更になる場合もあります。その場合は、緊急メール配信等でお知らせします。

※毎週木曜日は「教職員定時退勤日」です。遅くとも午後6時には全教職員が退勤することとしています。



2月3日は節分です。文字通り、季節（冬と春）を分ける日で、節分の翌日から春になります。節分には、豆まきをして恵方巻を食べるというのが定番となっていますが、地域や家庭によって様々な風習があります。豆まきや恵方巻の由来や、地域による風習の違いなどを調べてみるのもいいかもしれませんね。